

お客様からの「ありがとう」の声にやりがいを感じます！

■バス運転士になろうと思った動機は？

私は、前から運転が好きで、「いつか大きなバスを運転したい」「お客様を乗せて走ってみたい」と思っていました。そんな時、大型2種免許を取得できる“運転士養成制度”があるのを知り、応募しました。



■実際にバスを運転してみて？

実際にバスを運転してみて感じた事は、普通車とは全然違うという事です。車両の大きさ、ブレーキ感覚、ハンドル操作の感覚など普通車とは全く違い、最初の内はとまどいもありました。でも、会社へ入ってから先輩運転士や指導担当の管理者の方から、車両の扱い方や車両感覚、お客様への対応方など、一つ一つ丁寧に教えていただき、慣れるまで時間はかかりましたが、一人で自信を持って運転できるようになりました。指導していただいた皆さんには、本当に感謝しています。



■バス運転士になって感じることは？

今は、コミュニティバスの運転を担当しています。ご利用いただくお客様は、高齢者の方がほとんどです。お客様から「私たちはこのバスがあるお蔭で買い物や病院へ行ける。ほんとうにありがたい。」「運転士さん！毎日ありがとうね！」と声を掛けてくださいます。そんな時は、人のふれ合いに心が温まり、やりがいを感じます。また同時に、使命感を感じます。

■これからの目標は？

バスの運転は、決して楽な仕事ではありません。でも、私の運転するバスを頼りにしていただいている方がみえると思うと、とてもやりがいを感じます。これからも、ご利用いただくお客様に喜んでいただけるよう、安全運転を心掛け、この仕事を続けていきたいと思っています。



女性運転士を目指す方へのサポート体制

- (1) 大型車未経験者、女性でも安心の「運転士養成制度」があります。大型2種免許の取得費用を全額当社で負担します。
- (2) Uターン、Iターンの方には、転居費用として一時金を支給します。(支給要件は当社規定によります。)
- (3) 社会保険完備、年次有給休暇、退職金、福利厚生制度はもちろん、育児・介護休業制度、女性専用休憩室を完備するなど各種ライフサポートも充実しています。